

■会員 NOW

環境 NPO 渥美の考える風力発電

—地域に根差した風力発電の導入に向けて—

特定非営利活動法人 環境 NPO 渥美 理事長 真杉 浩二

TEL:0531-32-0845 Mail:info@npo-atsumi.or.jp

環境 NPO 渥美について

当会は、伊良湖風力発電所の建設がきっかけとなり2005年12月に愛知県田原市に設立致しました。活動拠点の田原市だけではなく、広く一般の方々に対して、自然エネルギーを有効利用した農業、風力発電施設導入及び電力供給事業や自然エネルギー利用についての広報、啓蒙活動、及び休耕田を利用した実験農場事業など行い、地球温暖化防止や二酸化炭素の削減を促進し、自然環境の保全を目的とした社会参加を目指しています。その他、伊良湖風力発電所の管理・運営も行っており、風力発電が設置されてからの約7年間で設備利用率が平均30%を超えるなど、順調に稼働しています。



風車下の実験農場

実験農場では、スーパー活性炭や堆肥を使用し、なるべく農薬を使用しないで作物を育てる減農薬農法を実施し、お米やキャベツなど様々な作物を風車の下で育てています。

毎年、出来た作物は会員や知人に配ったり、農協へ出荷したりしています。

将来的には、風力発電などの自然エネルギーと蓄電池を利用し、重油暖房に頼らないオール電化によるハウス栽培や、水耕栽培を行いたいと考えています。



伊良湖風力発電所 MWT-1000A
(中日新聞 H24 年 1 月 4 日掲載写真)

当会では、自然エネルギーの中でも特に風力発電の導入に力を入れています。現在、田原市内に3か所の計画地の開発を進めており、その内1か所については、開発も終了しています。

現在、風力発電の開発事業は、様々な要因により大変厳しい状況にありますが、当会はNPO法人とすることもあり、地域住民の会員と一緒に風力発電の開発を行っている事から、地域に根差した地域の為になる風力発電の導入を推進していきたいと考えています。